

あぐり最前線



土壌分析をしましょう！

—コスト低減に向けて—

J Aでは、肥料の過剰施肥による無駄をなくしコスト低減に繋げるため、土壌分析を毎月実施しています。分析を希望される方は、約1合程度(200g)を採り、必ず土壌を乾燥させてから袋に入れ、住所氏名・TELと、水稲・野菜(キャベツ、ハクサイ、等・果樹(ミカン、カキ、等)など品目名を記入して、1月17日(金)までに各営農センターへ(持参ください。分析結果は2月下旬頃に)ご連絡いたします。

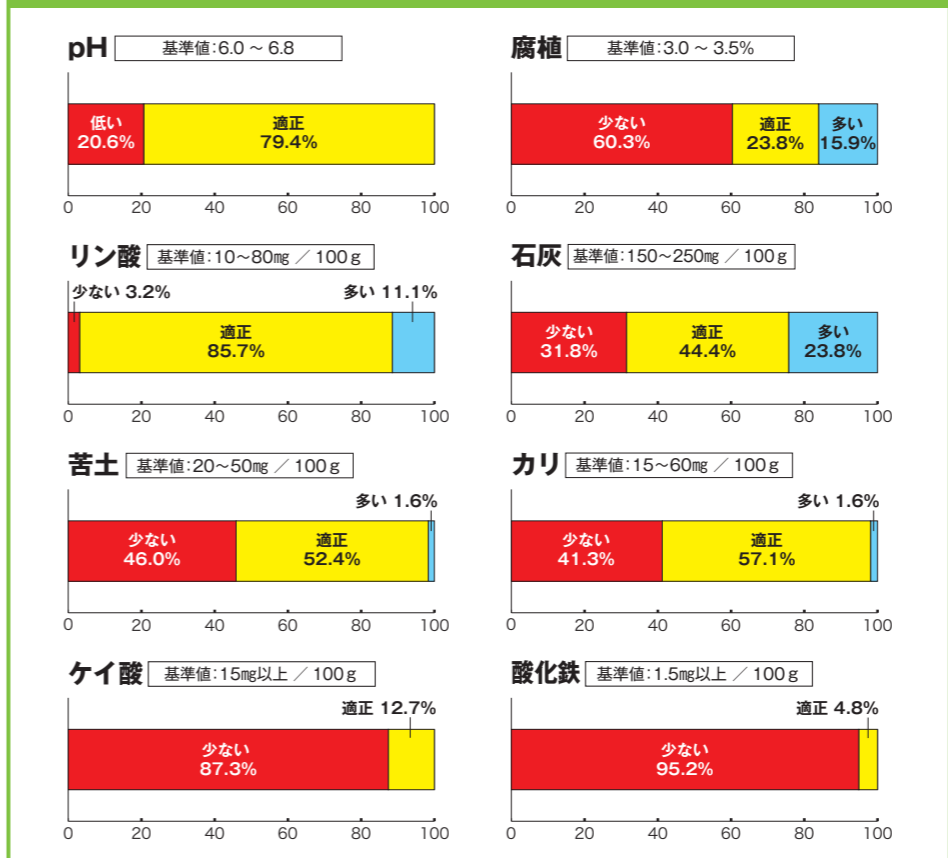
市場出荷休日カレンダー (野菜・果樹)

1月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

×は出荷できない日 □は日曜・祝日等

令和6年度 水稲土壌定点分析結果



水稲



※防除薬剤のあとの数字は、安全使用基準で、(収穫何日前まで使用可能)が/通算使用可能回数)を表しています。農薬は農業安全使用基準を守り、正しく適期に防除してください。
例)表記が(14日/2回)の場合: 収穫14日前までに2回使用可能

《水稲土壌定点分析結果》

J Aでは、適正な肥培管理と良質米生産に向けて、管内66カ所の水田の土壌分析を毎年実施しています。全地区で、ケイ酸・酸化鉄・腐食の値が低い傾向にあります。ケイ酸および鉄は、土壌改良資材の施用で補給できます。J Aでは土壌改良資材として「農力アップ(100kg/10a)」の施用を推奨しています。ケイ酸(茎葉を強くする)、鉄(根を保護する)等の成分を含み、病害抵抗力の向上や、倒伏軽減、登熟・品質向上、秋落ち防止等に役立ちます。

キャベツ



また、生ワラの全量還元を行い腐植の維持・改善を行いましよう。改善されることで保水性や通気性・保肥力が高まります。
厳寒期に入り、ブルケ菌核病の発生が増加するので、防除を徹底してください。

●病害虫防除 (本田防除)

▽1月上旬 ※春のかけりSP③
・ファンタジスタ(顆) 200倍 (3日/3回)

▽1月下旬 ※春のかけりSP①

・アケセル(フ) 100倍 (前日/3回)
・シグナムWDG 150倍 (7日/2回)

ブロッコリー



●病害虫防除

◎組織内べと病

茎の内部が黒茶色になる症状で、風雨などで、葉の気孔や傷口から侵入し発病

します。べと病の病原菌は糸状菌(カビ)です。

葉裏のべと病菌の胞子は、花蕾に雨や露があると、そこに菌がついて花蕾や茎の組織内に侵入します。

発生は、春と秋の気温が低いとき(7~13℃)に、降雨が続くと多くなります。

昼夜の気温差が大きいときに結露を生じると広がります。また、密植により通気性が悪いと、多湿条件になり広がります。

対策としては、予防的に薬剤を散布します。葉が6~7枚程度のときに1回目、花蕾ができる前に2回目の防除をして、徹底防除をしましょう。

・ランマン(フ) 200倍 (3日/3回)
・シグナムWDG 150倍 (7日/2回)

発生が見られたら被害株や発病葉などは取り除いて圃場外に持ち出しましょう。

新シヨウガ



促成栽培では種イモの植え付け時期を迎え、今後6カ月間の肥培管理が始まります。

●定植

ハウス栽培では、根茎腐敗病が最も恐ろしい病気の1つであり、種イモからの一次伝染を防ぐことが大切です。無病の種イモ選定には気を使いますが、シヨウガ栽培の基本です。十分心掛けて、慎重に選定してください。腐り、変色したものは病原菌を保有している可能性があるため必ず除去してください。また、未熟で肥大の不充分な種イモは発芽能力が半

減するので、充実したものを使用してください。

小耕作はできる限り暖かい場所、よく芽を確かめて行ってください。

貯蔵庫から取り出した種イモは、できる限りその日に植え付けるように心掛けてください。

シヨウガは地温が15℃以上になると発芽し、生育が始まります。植え付け時期は最低地温15℃以上を確保できるように、内張りカーテンや保温カーテン、ビニールマルチ等を利用し、地温が下がらないように工夫してください。

地中暖房で保温する場合は、生育初期に温度を上げすぎないように注意してください。

雑草が発生する場合は、植え付け直後にトレファノサイド(粒)2.5(6kg/10a)を全面土壌散布してください。
*注意

①定植面積に応じた収穫時期を生産者で判断して、収穫までに180日を超えないように定植してください。

②誰が見ても分かるようにハウスのつま面(言)の所に**油性の黒マジック等で定植日を記入してください**(定植後すぐに記入)。

③圃場別作型表を提出してください。

シシトウ



半促成栽培のシシトウでは、11月上旬に播種したシシトウが大きく生育し、定植作業が始まります。

●灌水

定植の2~3日前よりあらかじめ十分に土壌を湿らせておいてください。定植後すぐの灌水は地温を低下させ、土壌が乾燥しすぎていると、定植後灌水しても十分に鉢底まで湿らすことができません。根傷みを引き起こすので注意してください。

●定植

加温施設がある場合は、定植前に夜間暖房を開始し、施設のない場合は定植の4~5日前にポリマルチなどを張って、地温の上昇を図ってください。

●病害虫防除 (定植作業時)

◎アブラムシ類
・アドマイヤー1(粒) 1~2g/株 (定植時/1回) (植穴又は株元土壌混和)

ピーマン



加温栽培のピーマン苗は株間を広げ、隣の葉と重ならないようにします。温度管理は昼25~27℃、夜間20℃前後にします。

無加温の苗は鉢上げが終わり、本格的な育苗期です。水分補給や温度管理に十分注意し、健全な苗を育てましょう。元肥については、特に遅くまで収穫を続けたいハウスで肥料が残っていますので、必ず塩類濃度を調べ、適正な施肥を行ってください。

●病害虫防除

◎うどんこ病・斑点病

近年、発生時期が早期化しています。多発すると落葉による生育不良や減収に

つながるので、予防を徹底してください。

▽予防

・アフエット(フ) 200倍 (前日/3回)

ミカン



近年、カイガラムシ・ダニ類が発生している園が多く見受けられます。そのため、この時期の越冬病害虫の防除が重要です。

●病害虫防除

◎カイガラムシ・ダニ類

強い寒波が来る頃(1月中旬)までに、暖かい日を選んで、ハーベストオイル(60倍)で防除しましょう。この剤は、油膜で窒息させる剤ですので、葉裏はもちろんのこと、幹からしたり流れるほど丁寧に散布しましょう。ただし、ミカンの収穫終了7~10日後の樹勢が回復してから散布してください。

この時期に散布できない場合は、発芽前の3月にハーベストオイル(80倍)を散布しましょう。なお、中晩柑などでかいよう病の防除としてボルドー液を散布する園では、ハーベストオイルとの散布間隔が1カ月以上必要です。注意してください。

◎黒点病

間伐、整枝、剪定を徹底し、園内や樹冠内部への採光、通風を良くしましょう。伝染源となる枯れ枝、剪定枝は園内や圃場周辺から持ち出し、処分してください。

令和7年産 水稲・果樹栽培集落別説明会 開催日程一覧

水稲・果樹栽培集落別説明会を下記の日程で開催いたしますので、ぜひご参加ください。

西ブロック			
支店	対象地区	開催場所	日時
かせい	木ノ本東	浄福寺集会場	1月16日(木) 19:00
	木ノ本西・古屋・榎原・加太	かせい支店	1月17日(金) 13:30
かほく	野崎湊	西部営農センター	1月10日(金) 13:30
きのかわ	貴志	貴志連絡所	1月14日(火) 13:30
	楠見・楠見南部	きのかわ支店	1月15日(水) 13:30
西ブロック	梅原	梅原自治会館	1月17日(金) 15:30
	西ブロック全域	西部営農センター	1月18日(土) 13:30

北ブロック			
支店	対象地区	開催場所	日時
六十谷	有功地区	六十谷支店	1月15日(水) 13:30
	直川地区	六十谷支店	1月17日(金) 13:30
紀伊	西田井	西田井自治会館	1月8日(水) 13:30
	北	北自治会館	1月8日(水) 15:30
	黒岩・八幡・今滝	黒岩自治会館	1月9日(木) 10:00
	上野北	上野北自治会館	1月9日(木) 13:30
	北野・西上野	北野自治会館	1月9日(木) 13:30
	上野南	上野自治会館	1月9日(木) 18:30
	中州・小豆島	小豆島自治会館	1月9日(木) 18:30
	弘西東	弘西自治会館	1月10日(金) 10:00
	弘西西・橋谷・田屋・府中	北部営農センター	1月10日(金) 13:30
	かわなべ	楠本	楠本自治会館
神波		神波自治会館	1月14日(火) 18:30
川辺		川辺自治会館	1月15日(水) 18:30
北永穂		北永穂自治会館	1月15日(水) 18:30
西永穂		西永穂自治会館	1月15日(水) 18:30
南永穂		南永穂自治会館	1月15日(水) 18:30
谷1		谷1自治会館	1月16日(木) 13:30
山口西下		山口会館	1月16日(木) 13:30
平岡上		平岡上自治会館	1月16日(木) 18:30
藤田		藤田自治会館	1月16日(木) 18:30
北ブロック	湯屋谷	湯屋谷自治会館	1月16日(木) 18:30
	山口西	山口西自治会館	1月16日(木) 13:30
	島・宇田森・落合・滝畑・北別所・平岡下・里・谷2	かわなべ支店	1月17日(金) 13:30
	上黒谷	上黒谷自治会館	1月17日(金) 18:30
	中筋	中筋自治会館	1月17日(金) 18:30
	日延	日延自治会館	1月17日(金) 18:30
	北ブロック全域	北部営農センター	1月19日(日) 13:30

中央ブロック			
支店	対象地区	開催場所	日時
松島	松島集会場	松島集会場	1月16日(木) 13:30
	四ヶ郷中之島全域	四ヶ郷中之島支店	1月17日(金) 13:30
四ヶ郷中之島	新田	薬師寺	1月20日(月) 13:30
	太田・黒田・秋月・北出島・納定・出水・加納・その他	中央営農センター	1月10日(金) 18:00
ひがし	鳴神南	鳴神南会館	1月14日(火) 18:00
	有家	有家地区集会所	1月14日(火) 18:00
	栗栖出島	出島地区会館	1月15日(水) 18:00
	岩橋出島	岩橋出島自治会館	1月15日(水) 18:00
	八軒家	八軒家自治会館	1月15日(水) 18:00

東ブロック			
支店	対象地区	開催場所	日時
和田川	坂田・田尻	和田川支店	1月20日(月) 13:30
	和田	和田公民館	1月20日(月) 13:30
名草	紀三井寺	南部営農センター	1月15日(水) 13:30
	内原	内原公民館	1月17日(金) 13:30
宮前	中島	中島自治会館	1月9日(木) 13:30
	新中島	新中島自治会館	1月10日(金) 19:00
	南出島・小雑賀手平出島・手平	宮前支店	1月15日(水) 19:00
	杭ノ瀬	杭ノ瀬自治会館	1月16日(木) 19:00
東部	井辺	井辺公民館	1月7日(火) 13:30
	境原	境原地区会館	1月9日(木) 13:30
	広原	広原公民館	1月9日(木) 18:00
	神前	神前公民館	1月10日(金) 18:00
	東山東・西山東地区	東部営農センター	1月11日(土) 13:30
東ブロック	本渡東	本渡東自治会館	1月17日(金) 18:00
	東ブロック全域	東部営農センター	1月19日(日) 13:30

中央ブロック			
支店	対象地区	開催場所	日時
ひがし	宇田・北東・西垣内・小路・高柳	中央営農センター	1月16日(木) 18:00
	西栗栖	西栗栖自治会館	1月16日(木) 18:00
	馬場栗栖	馬場栗栖自治会館	1月16日(木) 18:00
	津秦	津秦自治会館	1月17日(金) 13:30
高積	鳴神	鳴神会館	1月17日(金) 19:00
	吐前	吐前自治会館	1月7日(火) 15:00
	高積全域	高積支店	1月7日(火) 18:30
	上三毛	上三毛自治会館	1月7日(火) 18:30
	和佐中	和佐中自治会館	1月7日(火) 18:30
	千旦	千旦自治会館	1月8日(水) 15:00
	上新出	上新出自治会館	1月8日(水) 18:30
	東田中	東田中自治会館	1月8日(水) 18:30
	禰宜	禰宜自治会館	1月8日(水) 18:30
	下三毛	下三毛自治会館	1月9日(木) 15:00
中央ブロック	和佐関戸	和佐関戸南自治会館	1月9日(木) 18:30
	下和佐	下和佐自治会館	1月9日(木) 18:30
	井ノ口	井ノ口自治会館	1月9日(木) 18:30
	高積全域	高積支店	1月10日(金) 15:00
	畑	畑自治会館	1月10日(金) 15:00
	中央ブロック全域	中央営農センター	1月12日(日) 13:30

南ブロック			
支店	対象地区	開催場所	日時
南ブロック	和佐中	和佐中自治会館	1月7日(火) 18:30
	千旦	千旦自治会館	1月8日(水) 15:00
	上新出	上新出自治会館	1月8日(水) 18:30
	東田中	東田中自治会館	1月8日(水) 18:30
	禰宜	禰宜自治会館	1月8日(水) 18:30
	下三毛	下三毛自治会館	1月9日(木) 15:00
	和佐関戸	和佐関戸南自治会館	1月9日(木) 18:30
	下和佐	下和佐自治会館	1月9日(木) 18:30
	井ノ口	井ノ口自治会館	1月9日(木) 18:30
	高積全域	高積支店	1月10日(金) 15:00
南ブロック	畑	畑自治会館	1月10日(金) 15:00
	中央ブロック全域	中央営農センター	1月12日(日) 13:30

東ブロック			
支店	対象地区	開催場所	日時
東部	井辺	井辺公民館	1月7日(火) 13:30
	境原	境原地区会館	1月9日(木) 13:30
東部	広原	広原公民館	1月9日(木) 18:00
	神前	神前公民館	1月10日(金) 18:00
東部	東山東・西山東地区	東部営農センター	1月11日(土) 13:30
	本渡東	本渡東自治会館	1月17日(金) 18:00
東ブロック	東ブロック全域	東部営農センター	1月19日(日) 13:30

東ブロック			
支店	対象地区	開催場所	日時
東部	井辺	井辺公民館	1月7日(火) 13:30
	境原	境原地区会館	1月9日(木) 13:30
東部	広原	広原公民館	1月9日(木) 18:00
	神前	神前公民館	1月10日(金) 18:00
東部	東山東・西山東地区	東部営農センター	1月11日(土) 13:30
	本渡東	本渡東自治会館	1月17日(金) 18:00
東ブロック	東ブロック全域	東部営農センター	1月19日(日) 13:30

●収穫 ※中晩柑類

樹上で十分に着色し熟期に達した果実から収穫し、予措・貯蔵します。不知火は、完全に着色し熟期を迎えたものから収穫しますが、着果の部位によって酸のバラツキがでます。外なり果は減酸が早く、内なり果は酸高や着色も悪いので、収穫作業は外なり果から始め、内なり果は遅らせて収穫しましょう。

防風対策には、防風樹の植栽や防風ネットの設置が有効です。強風を防ぐ目的は、開花期のミツバチの受粉効率をあげるためです。風が強いとミツバチの活動範囲が狭まり、ウメの花に十分な受粉が行えません。

また、3月以降、風当たりの強い園地では、かような病の発生が多く、その発生を抑制することができます。さらに、新しく植えた小木の倒伏や、枝の先端が折れてしまうのを防止する効果も期待できます。



モモの樹は、他の果樹に比べて生育が早く、結果期に入るのが早い反面、樹が弱り生産性が低下するの早い面、樹が折れてしまうのを防止する効果も期待できます。



風当たりの強い園地では防風対策を積極的にしましょう。

品質果実を安定して収穫できるよう努めましょう。

モモの樹は、根が浅く、養分や水分の過不足に敏感に反応します。土壌が硬くなる通気性や排水性が悪くなり、根の伸長が妨げられるので、養分・水分が土壌中にあっても吸収できずに樹勢が低下する場合があります。また、モモは耐水性が弱く、湿害などによって樹勢低下が起りやすいです。土が硬化している園地では、堆肥を施用することで改善しましょう。

今月は土づくりや寒害対策作業を行います。

樹勢が低下している園地では、完熟堆肥(200kg/10a)または、新ふりかけ堆肥eco(200kg/10a)を施用してください。

イチジクは中性に近いアルカリ性の土壌を好むので、苦土セルカフミン(120kg/10a)を施用し土壌改良に努めましょう。

カイガラシ・ダニ類の発生が見られた園地では、石灰硫黄合剤10倍(発芽前)に展着剤(ネオエステリン500倍)を過用し散布してください。

寒害対策は、若木が中心の園地や寒害が懸念される園地で行いましょう。主枝にワラを巻きつけ、被害が特に心配される園地ではワラの上からビニール資材を巻きつけます。こうすることで耐寒性を高めます。



イチジクは中性に近いアルカリ性の土壌を好むので、苦土セルカフミン(120kg/10a)を施用し土壌改良に努めましょう。

●カキ

樹勢を長く健全に維持するためには、整枝・剪定が欠かせません。

整枝・剪定は、収量、果実品質に直接影響し、その園地の栽培体系を決定する重要な作業です。「切り返し剪定」は樹勢を強め、「間引き剪定」は樹勢を落ち着かせる役目があります。休眠期の作業として、適切な整枝・剪定に努めましょう。

近年、炭そ病が多発している園地が確認されています。徒長枝や風通しの悪い密植園で発生が助長される為、来年度の対策として、感染枝の除去や間伐、園地内の落葉・果実の掃除を行い園地外に持ち出してください。

剪定の進め方

- ① 太い不要な枝を除きます。
- ② 垂主枝と側枝は、枝の先端から三角形を描くように切除します。
- ③ 上下が重なるような枝は、下を優先して残します。
- ④ 内向枝、交差枝は迷わず切除します。
- ⑤ 直上枝は更新するとき以外は切除します。
- ⑥ 競争相手となる枝は、切除します。
- ⑦ 更新以外は、側枝は間引き剪定とします。
- ⑧ 小枝は剪定しません。
- ⑨ 枯れ枝は切除します。



Uターン 就農相談フェア in 和歌山

開催のお知らせ

【お問い合わせ先】
県就農支援センター
☎: 0738-23-3488

県内での就農に関するご相談をお受けします。先輩就農者による「新規就農セミナー」も開催します。本フェアは事前予約を優先したうえで、当日参加も受け付けます。ご予約は二次元バーコードから直接、またはHPから所定の様式をダウンロードしていただき、下記までお申込みください。

日時	令和7年2月22日(土) 10:00~15:00 <small>※新規就農セミナーは11:00~12:00、13:00~14:00</small>	相談受付内容	●就農相談(研修、資金、農地、雇用就農等) ●農林大学校進学相談 ●移住相談 ●各市町の支援や受け入れについて など
場所	和歌山県JAビル2階和ホールABC(和歌山市美園町5-1-1) <small>※新規就農セミナーは和ホールC</small>		
申込期間	令和7年2月14日(金)まで		
申込先	〒644-0024 御坊市塩屋町南塩屋724 FAX 0738-23-3489 Eメール e0716011@pref.wakayama.lg.jp		

直接のお申込みはこちらから

農業体験農園

利用者
募集中!



園主さんから教わりながら、美味しい野菜を育ててみませんか？ 苗、肥料、農機具などは全て用意するので、手ぶらで楽しめます。休日菜園から子どもの農業体験まで、幅広くご利用いただけます。

お家の近くにあるかも？ 各農園一覧

和歌山市梅原308

利用期間 3月～翌年1月

アクセス 南海電車「和歌山大学前駅」車10分



和歌山市津秦219

利用期間 3月～翌年1月

アクセス 和歌山電鐵「神前駅」徒歩15分



和歌山市禰宜337

利用期間 3月～翌年1月

アクセス JR「千旦駅」徒歩15分



和歌山市矢田41

利用期間 4月～翌年2月

アクセス 和歌山電鐵「伊太祁曽駅」徒歩20分

令和7年2月1日(土) 13:30～15:30
「農業体験農園への期待」～野菜作りを楽しもう～

場所 JA中央営農センター2階
(和歌山市栗栖660-1)

参加費 無料

定員 30人(先着順・要事前申込) お申し込み

園主や利用者とお話ができます。ぜひ、ご参加ください。



お問い合わせは、営農生活部 ☎473-9402まで

和歌山市新中島58-1

利用期間 9月～翌年7月

アクセス JR「宮前駅」徒歩14分



和歌山市中島498-4

利用期間 3月～翌年1月

アクセス JR「宮前駅」徒歩14分



昨年、新型コロナウイルスの規制緩和が進み、青年部は産地の課題や活性化に正面から取り組んでいます。関係人口増加に着目する宇田部長は「地域貢献活動にも関わり、消費者と生産者の接点を増やしていきたい」と展望を話していました。

11月、JAわかやま青年部が婚活イベントを6年ぶりに開きました。会場は宇田洋孝部長が運営する農業体験農園です。部員8人と一般女性8人が参加。この日のために丹精込めて育てたハクサイ、ブロッコリーなど7品目を一緒に収穫し、中央営農センターで農園の野菜を使ってバーベキューを楽しみました。

青年部活動活性化!
6年ぶりに婚活イベント



牡羊座
3/21～4/19

全体運
健康運

● 厳かな一年の幕開けです。味方が多いので面倒事もクリアしていけます。順に対処しましょう。映画、演奏会にツキ。
● 体の不調に気付きにくいとき。無理はしないで。

幸運を呼ぶ食べ物 ● フキのとう